六ヶ所村学校教育基本方針（概要版）

六ヶ所村教育委員会

教育環境の充実
安全な空間と未知に対応できる学力の育成

夢や目標の実現
知・徳・体のバランスと現代的課題（環境・エネルギー）への対応

多様なニーズへの寄り添い
個性が輝くインクルーシブ教育と教職員の資質向上

地域との連携・協働
家庭・地域との一体化、部活動の地域展開

学校教育の基本方針

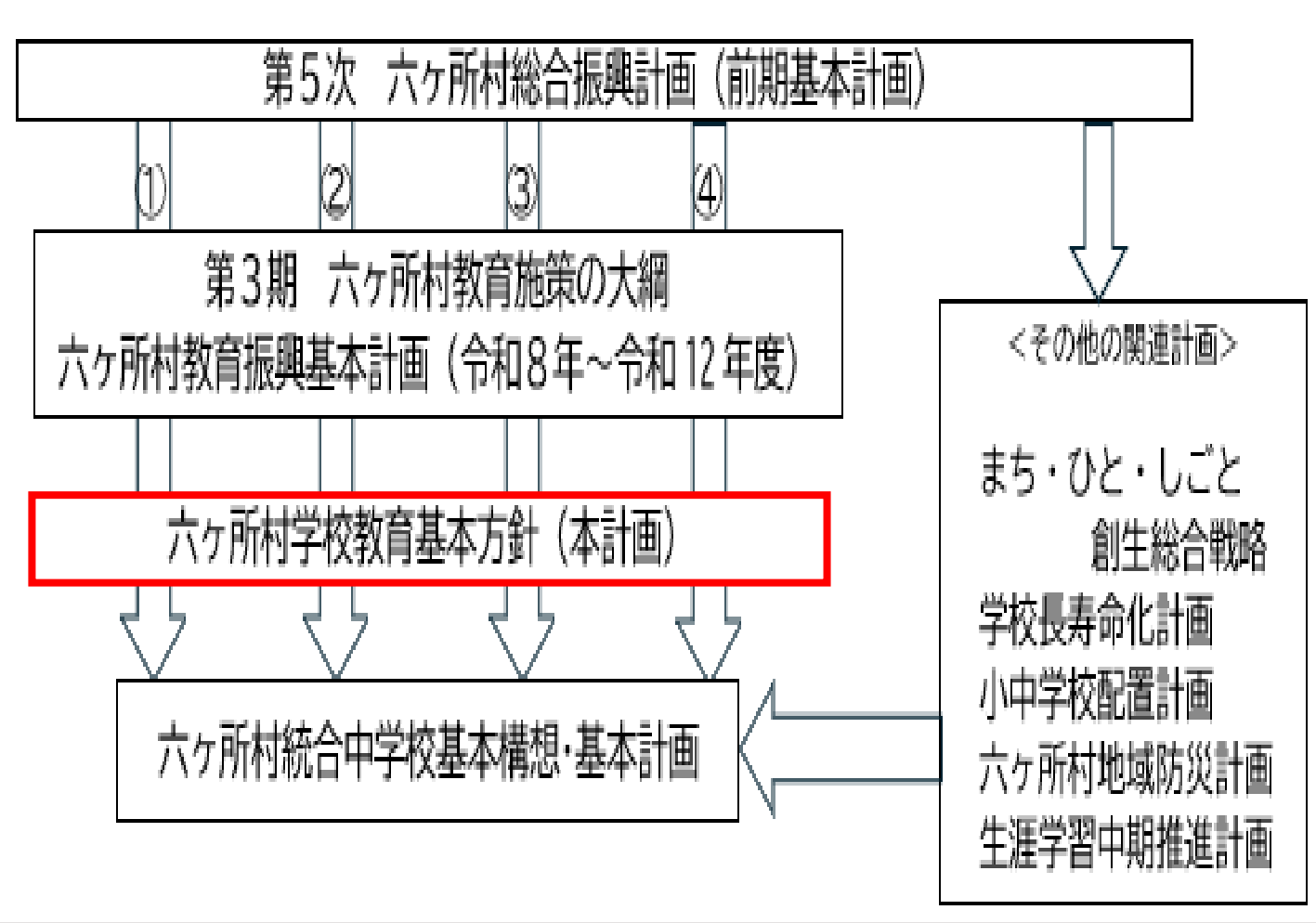
恵まれた自然と先進的な研究機関が集う六ヶ所村。この利点を生かし、**未来を支える人と文化を育て、地域の人材力**を高めます。

地域創生の鍵は「人づくり」

地域創生の鍵は、村の個性を活かした「地域の人材力」にあります。



少子高齢・人口減少時代において、
地域の未来を担う
「人材の確保・育成」こそが
最大の地域創生策です。



第５次六ヶ所村総合振興計画（政策３　未来を支える人と文化を育てる）のもとで策定した教育大綱を受けて、学校教育に関する方針をまとめたプラン

未来をつくり
人とつながり
地域とあゆむ学校

六ケ所村の
学校教育理念

小学校は、地域への「愛着」と学びへの「好奇心」を育む土台です。

ふるさとを愛し、夢に向かって共に学ぶ
『地域探究型児童』
（インプットと体験の重視）



- 知的好奇心をもち、自分の可能性を信じて最後までやり遂げる。（明るく夢を描く）
- 相手の気持ちを考え、笑顔で協力し合う楽しい学校生活。（思いやりをもってつながる）
- 地域の自然や人に親しみ、社会の仕組みに興味をもつ。（六ヶ所村に親しみ学ぶ）

中学校は、自律的に考え、地域創生に向けて「アウトプット」する舞台です。



地域を誇りに、世界とつながる
『地域創生型人材』
（自律と地域創生・アウトプットの重視）

自ら目標を設定し、
変化の激しい社会でも
主体的に挑戦し続ける。
（未来を切り拓く）

多様な価値観に触れ、
自他を大切にしながら
協働し社会性を高める。
（人と認め合い協働する）

地域の歴史・課題を理解し、
使命感をもって主体的に行動する。
（地域とともに歩み貢献する）

探究する児童から、
地域を創る人材への成長ステップ。

	小学校 （インプット・愛着）	中学校 （アウトプット・自律）
	基礎的知識の習得と 知的好奇心	目標の自己設定と 前向きな挑戦
	笑顔のあいさつと 思いやりの心	多様な価値観の尊重と 社会への協働
	地域への親しみと 一員としての自覚	地域の課題理解と 発展への貢献

「守られ、学ぶ」段階から、「自ら考え、行動する」段階への
シームレスな移行を実現します。

児童・生徒の発達段階に合わせて、学校という「空間」も進化します。

遊びと学びの融合	空間の目的	自律的活動と対話・協働
交流・共同学習がしやすい柔軟なワークスペース	学習エリア	多様な学習形態に対応する機能的ワークスペース
「調べる習慣」を養う図書センター	情報拠点	「探究し発信する」メディアセンター
遊び・自然観察・体験の場	運動・屋外	多様な競技・スポーツ活動・環境教育の場

共通事項：両校ともに、心の安定を図る「カームダウン・スペース」を完備。

2026年、新しい六ヶ所村の教育がここから始まります。

- 村の個性を最大限に活かした質の高い学びの場。
- 「インプット」から「アウトプット」へと繋がる一貫した人材育成。
- 地域住民と共に歩み、命を守る拠点となる持続可能な施設整備。



「未来をつくり、人とつながり、地域とあゆむ学校」の実現へ。
村全体で子どもたちの未来をデザインします。